

小学生・中学生のための生涯学習講座

“未来の学び”

大学コンソーシアムやまなしに加盟する県内の10大学の先生たちが、大学の教室で2日間にわたって小学生・中学生のために講座を開きます。学校で学ぶ意味や将来の夢や進路を見つけて欲しいという願いからです。一人で何講座でも参加できます。保護者の方も一緒に参加できます。参加は無料です。夏休みに一足早く大学生の気分を味わってみませんか。



昨年の「未来の学び」講座風景

プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

対象 山梨県内の小学校4～6年生、中学生とその保護者

日程 2024年8月10日(土)・11日(日)

参加費：無料

会場 山梨大学甲府西キャンパス N号館N-11教室 (山梨県甲府市武田4-4-37)

主催



特定非営利活動法人

大学コンソーシアムやまなし
The Consortium of Universities in Yamanashi

後援

山梨県教育委員会 / NHK甲府放送局 / 山梨日日新聞社・山梨放送 / 朝日新聞甲府総局 / 読売新聞甲府支局 / 株式会社エフエム甲府 / 株式会社エフエム富士 / 山梨中央銀行 / 株式会社テレビ山梨 / 株式会社日本ネットワークサービス

お申込み方法

申込方法: QRコードを用いた事前申し込み
または、<https://forms.gle/fwLVFX1k52HrMR7S7>

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 大学コンソーシアムやまなし 事務局
〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37 B-1号館328 TEL: 055-244-6707
<http://ucon-yamanashi.jp/> E-mail: info@ucon-yamanashi.jp



未来の学び〔プログラムの概要〕

2024年8月10日(土) 山梨大学甲府西キャンパスN号館1階：N-11教室

プログラム1 11:00~12:00

氏名・所属 志茂 聡 (健康科学大学 健康科学部：解剖学)

講義名 「顕微鏡でみるミクロの世界」

概要

みなさんは学校の授業で虫めがねを使って、植物や生物を観察したことがありますか。普段(肉眼)では見ることができない、細かな「かたち」を観察することができますね。今回は顕微鏡の使い方を学びながら、自由にいろいろな物を観察します。プランクトンや花粉、昆虫のからだなど、いろいろなものを見てみましょう。



プログラム2 13:00~14:00

氏名・所属 岩田 智也 (山梨大学 生命環境学部：水域生態学)

講義名 「森里川海のつながりと生き物の多様性」

概要

「森里川海のつながり」という言葉をご存知ですか？本講座では、森や海のように遠く離れた自然が川の流れて通じて強く結びつくことで、生き物の多様性が支えられていることを紹介します。また、私たちの暮らしの影響が川を伝って海にまで及ぶことを紹介しながら、自然のつながりを守ることの大切さを考えていきます。



プログラム3 15:00~16:00

氏名・所属 ジル エマ ストロースマン (身延山大学 仏教学部：言語学、文学)

講義名 「色々な言語が書けるよ?!」

概要

ローマ字の書き方システムが点字やハングルなどと同じであることを理解し、ローマ字で書いてもらったものを点字やハングルで書いてもらいながら遊び感覚で言語学を学びます。



2024年8月11日(日) 山梨大学甲府西キャンパスN号館1階：N-11教室

プログラム4 11:00~12:00

氏名・所属 金澤 翔一 (山梨大学 教育学部：体育科教育学)

講義名 「体育の授業って本当に必要？」

概要

学校にはなぜ体育の授業があるのでしょうか。本講座では、小学校から中学校にかけての体育の存在意義と大学における体育学の内容について解説します。



プログラム5 13:00~14:00

氏名・所属 高野 美千代 (山梨県立大学 国際政策学部：英国文化・文学、書物史)

講義名 「イギリスと日本の古い書物を体験してみよう」

概要

今から100年前、あるいはもっと昔、イギリスで、そして日本で、人々はどんな本を読んでいたのか、手に取って確かめてみませんか。たとえば本の形、大きさ、素材、文字、イラスト…、それぞれにはどのような特徴があるのでしょうか。昔の本と出会うことによって、たくさんの新たな発見ができるといいですね。



プログラム6 15:00~16:00

氏名・所属 叶 寧 (身延山大学 仏教学部：社会福祉学、地域福祉)

講義名 「みんなにとって優しいまちってどんなまち？わたしにできることってなんだろう？」

概要

自分を支えている周囲の人の存在に気づきましょう。人に対する思いやりや人と人との関係を大切にしましょう。様々な人や施設・団体等がどのように関わり合いながら地域を支えているかを知りましょう。地域社会の一員として自分にできることを考えましょう。以上の観点から、「福祉教育と地域」を共に学びましょう。

